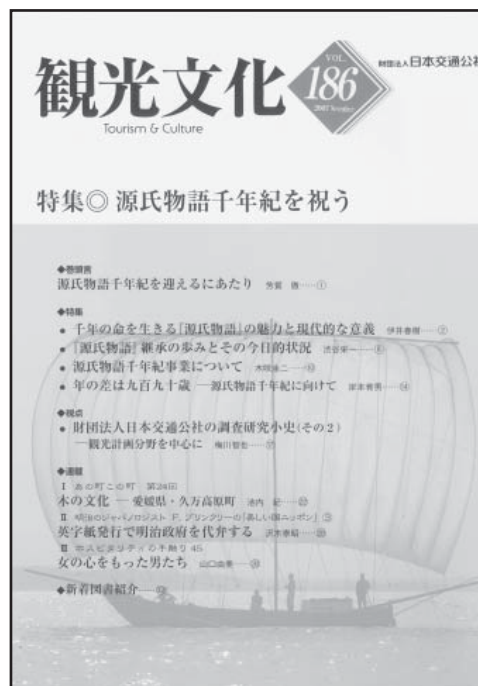


観光文化

旅や観光の文化に関する当財団の機関誌。年6回、奇数月の20日に発行。

時代の動き、社会のニーズの把握に努め、情報提供・提言ならびに意見・研究発表などメッセージの発信を目指すことを編集方針としている。毎号特集を組み、第一線で活躍されている研究者・実践者の方にご登場いただいている。ほかに連載も組み、幅広く「観光文化」に光を当てている。

- 発行人 新倉武一
- 編集人 外川宇八
- 頒布料 1,470円(税込)



B5判 32ページ

目次

第175号(2006年1月20日発行)

特集:「食」の復権 —地産地消で生かす風土の味わい

- 「市」は交易と交流の原点/結城登美雄
- おこしやす 味と心で魅せまひよ京野菜/久保功
- 食のまちづくりの「年中まごちグリーンツーリズム」/高島賢
- 環境対応型、地域循環型「八戸屋台村みろく横丁」の挑戦/中居雅博

第176号(2006年3月20日発行)

特集:アイルランドの誘惑 —精神風土とその文化的磁気

- 「文明の宝島」アイルランド/鶴岡真弓
- 松江、山陰とアイルランド/小泉凡
- アイルランドと世界の文化の架け橋CCÉ/山本拓司
- 微笑むアイルランド/浅野公宏
- 明治の親日家 フリンクリーのダブリン/沢木泰昭

第177号(2006年5月20日発行)

特集:歩く —五感で楽しむ観光と出会い

- 歩きたくなるみち・まちづくり/村山友宏
- 「長崎さるく博」への誘い/茶谷幸治
- 原風景を訪ねる旅が育んだこと/川上嘉彦
- 「ふらり街さんぽ」の魅力/井上理江
- 食・温泉とウォークで健康づくり/鈴木安一

第178号(2006年7月20日発行)

特集:観光人材育成 —観光の未来のために

- 観光政策学科開設にかけた思い/大宮登
- 日本の観光革命を目指して/原田邦雄
- エコツーリズム推進の要はエコツアーガイド、プロデューサーの育成/広瀬敏通
- 熊野本宮の語り部は文化の継承者/坂本勲生
- 我が国の観光分野における人材育成/朝倉はるみ

第179号(2006年9月20日発行)

特集:滞在を楽しむ —自己充足の新たなライフスタイル

- 今なぜ、滞在型家族旅行なのか/丁野朗
- 長期滞在型観光プロジェクト「ふおーゆー白馬」/長谷川恒信
- 滞在型宿のアートスタイル経営/室井俊二
- ロングステイマーケットの創造と挑戦/坂下栄一
- 旅館が滞在需要の受け皿となるために/大野正人

第180号(2006年11月20日発行)

特集:観光とホスピタリティ

- 観光ホスピタリティ/服部勝人
- 観光まちづくりとホスピタリティ/桐木元司
- 皆様から愛される施設づくりを/塙吉七
- JR九州のホスピタリティ戦略/橋内秀人

観光文化別冊(2006年7月14日発行)

特集 記録 ユダヤ難民に“自由への道”をひらいた人々

第181号(2007年1月20日発行)

特集:地元力 —地域を支えるその実力と可能性

- 地元力と観光振興/下平尾勲
- 村上町屋再生の軌跡/吉川真嗣
- 取手アートプロジェクト(TAP)/渡辺好明
- 文化財と博物館と観光と/三輪嘉六

第182号(2007年3月20日発行)

特集:次世代継承

- 歴史的景観・町並みの継承/岡崎篤行
- 「おわら」の保存振興と次世代継承/三橋重昭
- 長浜の次世代継承はイベントで実現/北川賀寿男
- 次世代へつなぐところ/栗田香穂

第183号(2007年5月20日発行)

特集:昭和は遠くりにけり

- 広島平和記念資料館と今/前田耕一郎
- あの頃の東京タワー/佐藤紀雄
- 昭和レトロ商品の魅力やいかに/串間努
- わが昭和の街並みに復活を期する/渡辺博
- 「昭和の町」による観光・商業の一体的振興/山口泰久

第184号(2007年7月20日発行)

特集:仏教ルネッサンス —お寺と社会の縁起復興

- お寺と慈悲ある社会の再生を考える/上田紀行
- お寺の原点回帰/秋田光彦・山口洋典
- 現代に生かす常照寺の伝統と精神/奥田正哉
- 語り部歌手と仏教/高岡良樹

第185号(2007年9月20日発行)

特集:宮沢賢治とイーハトーブ

- イーハトーブの揺りかご/大野真男
- 賢治を育てたイーハトーブの自然/瀬川強
- 宮沢賢治とイーハトーブの人々/奥田博
- 岩手の環境ルネッサンス・地域づくりに挑戦/谷村和郎

第186号(2007年11月20日発行)

特集:源氏物語千年紀を祝う

- 千年の命を生きた『源氏物語』の魅力と現代的な意義/伊井春樹
- 『源氏物語』継承の歩みとその今日的状況/渋谷栄一
- 源氏物語千年紀事業について/木咲圭二
- 年の差は九百九十歳 —源氏物語千年紀に向けて/岸本育男